



# 教育テクノロジーのトレンドと展望

## ～未来の学びを支えるテクノロジー～

信州大学教育学部  
附属次世代型学び研究開発センター

森下 孟

[morisita@shinshu-u.ac.jp](mailto:morisita@shinshu-u.ac.jp)



# 自己紹介

## 【専門分野】

教育工学(遠隔教育, ICT活用教育), 教師教育

## 【研究課題】

効果的なオンライン授業をどのように実現するか?  
教員養成段階でのICT活用指導力をどう育てるか?

## 【学歴】

信州大学大学院教育学研究科, 修士(教育学)  
信州大学大学院総合工学系研究科, 博士(学術)

## 【職歴】

2012年～ 信州大学教育学部 特任助教  
2013年～ 鹿児島大学教育学部 専任講師  
2015年～ 信州大学教育学部 助教  
2018年～ 信州大学教育学部 准教授





# 教育テクノロジーの現状

## 教育テクノロジーの進展

主なトレンド:

- 人工知能 (AI)
- AR (拡張現実)
- VR (仮想現実)
- オンラインプラットフォーム

**GIGAスクール構想による**

**全国的なICT整備**





# AIを活用した個別最適化

## AIが変える学び

- 学習データのリアルタイム分析
- 個々の学習者に最適な教材を提供

具体例:

- ✓ スタディサプリ (リクルート社)
- ✓ Qubena (COMPASS) など

**個別最適な学びの促進とともに**

**教師は遅れがみられる子を指導**





# AR・VRによる体験型学び

## 没入型学びの可能性

- 仮想空間での歴史や科学体験
- 国際交渉や医療シミュレーション

具体例:

- ✓ 戦争の歴史を体感的に学ぶ
- ✓ 手術の手順や  
器具の使い方を練習 など



**地理的制約を超えた学びの場を提供、  
物理的な教室では難しい体験型学びの実現**

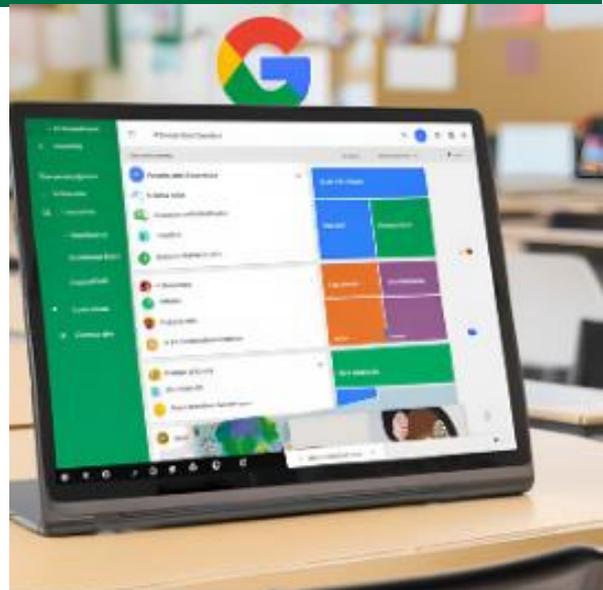


# オンラインプラットフォームの普及

## 時間と場所を超える学び

- Google Classroomや、Microsoft Teamsの教育的活用
- 社会人リスキング:「Schoo」
- ハイブリッド学習とマイクロラーニング
  - オンラインで歴史を予習し教室でディスカッションを行う反転授業
  - アプリで5分間の語彙トレーニングを毎日続ける英語学習 など

社会が「学び続ける人々」で構成、  
組織や地域社会の発展に寄与





# 課題と対策

- 技術や情報格差の是正
- 教員のICT活用スキルの向上
- ハードウェアのコストやコンテンツの開発費
- プライバシーや個人情報の保護 など





# 今後の展望

## 教育テクノロジーが切り開く未来

- 生涯学習を支える基盤
- 体験型学びのさらなる進化
- 新しい教育エコシステムの構築



# まとめ

## 教育テクノロジーが創る未来

- 学びが「**一生涯続く成長のプロセス**」に進化
- 技術を活用した柔軟で**多様な教育**の重要性
- 未来の教育を私たちが構築する責任

予測困難な時代を生き抜くための

「**学び続ける人々**」を育てる基盤づくり